

なつやすみこども びじゅつかん大作戦

2024.7/23 (Tue) ~ 8/27 (Tue)



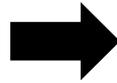
🧠小磯記念美術館のなぞを探ろう！ 答えシート🧠

【問題】 ★が多くなるほど、むずかしくなるよ。

問題と答え	
1	<p>こいそさんの自画像はどれ？ 答え:②</p> <p>★ 画家が自分の絵を描いたものを「自画像」といいます。</p> <p>★ これは、こいそさんが23歳になる年に描いた絵です。</p> <p>こいそさんは 1922 年、東京美術学校(現東京藝術大学)の西洋画科に入学し、猪熊弦一郎さん・岡田謙三さん・荻須高德さんなどとともに学びました。</p> <p>①猪熊弦一郎さん ③岡田謙三さん</p> <p>もっと調べてみよう</p> <p>こいそさんのお友達の画家さんたちはどんな作品を描いているのかな？ ※「お友達の画家さん」の展覧会図録を近くの図書コーナーに置いておく。</p>
2	<p>こいそさんは何枚くらい描いた？ 答え:③</p> <p>★ 銀行の壁を飾るような大きな作品からスケッチや挿絵などの小さな作品まで、こいそさんはたくさんの作品</p> <p>★ を描き続けました。</p> <p>もっと調べてみよう</p> <p>こいそさんはどんな作品を描いているのかな？</p>
3	<p>小磯記念美術館のかべの色は？ 答え:③</p> <p>★</p> <p>★ こいそさんと親しくしていた画家の石阪春生さんが「外壁タイルの色目がなかなか決まらず皆が困っていた</p> <p>★ ので私から、先生がとても気に入っておられた李朝の壺の色を真似たらどうかと提案したものです。」と言っています。</p>
4	<p>アトリエにあるものはどれ？ 答え:①</p> <p>★</p> <p>アーチ形の鏡をのせた引き出し付の机の右横の台の上にコーヒーミルが置いてあります。</p> <p>こいそさんはとてもコーヒーが好きで、コーヒーミルで豆を挽いてコーヒーを入れていました。このコーヒーミル</p>

は小磯さんの描いた絵の中にも登場します。

アトリエはこいそさんが実際に作品を描いていた建物を美術館の中庭に移築・復元しています。アトリエにはこいそさんの絵の中に登場するものがたくさんあるので探してみてください。



5 こいそさんが生まれた年は？

★ ①1903年(明治36年) ②1928年(昭和3年) ③1983年(昭和58年)

①こいそさんは、1903年8月、8人兄弟姉妹の次男として、神戸市神戸(現中央区)の中山手通7丁目に生まれました。

②1928年、こいそさんは念願であったフランス留学に出発し、約2年間ヨーロッパを游学します。絵画技法の習得よりも、各地の美術館をめぐり、アングル、コロ、クールベ、マネ、ドガなどの巨匠達の作品を鑑賞することに熱心でした。

③こいそさんは親しみやすい女性像を中心としながら、西洋絵画の伝統の中に、市民的でモダンな感覚と気品あふれる画風を完成した画家でした。また母校の教授として、東京藝術大学で教鞭をとり、画学生たちの若い感性を大切にされた指導で、日本の洋画界に大きく貢献しました。

もっと調べてみよう

こいそさんはどんなことを大切に、絵を描いていたのかな？

6 展示室3でお気に入りを見つけよう

①題名

②気に入ったところや理由

※絵や言葉でかこう

もっと調べてみよう

今回展示されている作品のほかにどんな作品があるのかな？

7 こいそさんが使った道具はどれ？ 答え:①

★
★ こいそさんは若い時から素描(デッサン)にとっても熱心に取り組みました。いろいろな画材を絵が行きたいものに合せて使っていたことが知られています。

もっと調べてみよう

こいそさんは他にどんな道具を使っていたのかな？

アトリエにも展示しているよ。